

会長 山崎 聡亮 副会長 斉藤 博一・羽田しげみ 幹事 大沢 守輝

事務局・さいたま市大宮区下町 2-15-8 コーポ KEN406 TEL048-645-0180 FAX048-648-2188

Rotary



RI テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」(Rotary Connects the World)

大宮南 RC 運営方針「地球人として、何か良いことをはじめよう！」

- ・開会点鐘
  - ・国歌斉唱 「君が代」
  - ・ロータリーソング 「それでこそロータリー」
  - ・大宮南ロータリーの「同じクラブのロータリアン」
  - ・ロータリーの目的唱和
  - ・ターゲット唱和・四つのテスト
  - ・お客様ご紹介
- 第198回例会式次第
- 大宮南ロータリークラブ
- 第198回例会式次第
- 第270の巻
- 小林 操 ガバナー
- 第3グループ 吉田 耕之ガバナー補佐
- 中村 守 地区副幹事
- ・会長挨拶・報告
  - ・入会式
  - ・お客様ご挨拶
  - ・幹事報告
  - ・委員長報告
  - ・本日の卓話
  - ・出席報告・ニコニコBOX・次回案内
  - ・閉会点鐘
- Rotary

## お客様ご挨拶

小林 操ガバナー補佐

今日は公式訪問ということでお伺いさせていただきました。後ほど国際ロータリーのテーマ、地区運営方針について話したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

吉田 耕之第3グループガバナー補佐

先週に引き続きお邪魔いたします。山崎会長は入会してまだ4年目という新しい方なので最初はみんなに心配されていましたが、知らないなりにすごく勉強されて、古い概念にとらわれない新しい発想のできる素晴らしい会長だと改めて思いました。

中村 守地区副幹事

地区副幹事として小林ガバナーのお付きでお邪魔させていただきました。越谷RCに所属しております。今日は長時間になりますが宜しくお願いいたします。

## 会長挨拶・報告

山崎 聡亮会長

本日は小林操ガバナーにお出で頂き、公式訪問を行います。例会に先立ち小林ガバナー、吉田第3グループガバナー補佐、中村地区副幹事を囲んで懇談会を行い、大変有意義であったという間の1時間でした。

ポリオに患っていた者が身近にいたことを最近知りました。幼い頃はいじめられたこともあったが乗り越えて今があるのだと話していました。ガバナーを前に迷いましたが、身近に感じることができました。

## 幹事報告

大沢 守輝幹事

- ① 九州北部豪雨災害義援金にご協力を。
- ② 交換留学生坂口七蚕さんより8月報告書が届く。
- ③ 理事役員会議事録回覧。

## 新入会員入会式

山内 俊司さん

入会年月日：令和元年9月10日

事務所名：大宮サンパレス/GLANZ

TEL：048-642-1122 FAX：048-642-1167

推薦者：斉藤博一・山崎聡亮

## 委員長・地区出向者報告

山本かなえ親睦副委員長

来年の国際大会参加者について、現時点での参加の意思のアンケートが届いていると思いますので、現時点での参加不参加の確認をさせていただきます。個人的に手配をされる方も事前にお知らせください。

ニコニコBOX

¥27,000

会員数 40名 出席者数 28名 出席率 71.79%

欠席した免除適用を受けた会員数 1名



## ガバナー卓話

### 国際ロータリーのテーマ 地区運営方針について

小林 操ガバナー

今日は真っ赤なTシャツで皆さんありがとうございます。Tシャツで74クラブをまとめたいと思っています。今まで回ったクラブの半分以上が赤いTシャツでやっていただきました。10月24日はどこへ行っても赤いTシャツが見えるのではないかと楽しみにしています。



小学1年生の時に脊髄性小児麻痺を患い、治す薬が無く湿布をするだけで症状が落ち着いて退院しました。左手は今も全く動かず右手も思うように動きません。大学に入った時に資格を取ろうと、当時学位を取ると税理士試験免除というのがありまして、税理士となりました。

ロータリー歴は1988年越谷北RCに入りました。6年経ってクラブ幹事を、2003年クラブ会長になりました。その後は地区に行き回って財団畑で、今年の6月までロータリー財団関係におり、最後はロータリー財団監査員、現在ガバナーになっています。

今年の国際ロータリーの会長マーク・ダニエル・マローニーさんと8月5日に話をさせていただきました。国際協議会での最初の公演をお聞きください。

#### <マーク・ダニエル・マローニー会長の公演>

「ロータリーは世界をつなぐ」今年の国際ロータリーのテーマです。私がこれ以上説明することはないと思います。重点項目4つは

- ① ロータリーを成長させる（会員増強）
- ② ロータリーと家族（子供を連れて例会に参加）
- ③ ロータリーと仕事の共存（会長の代理）

④ ロータリーと国連との協力（価値観の共有）です。

昨年からは国際ロータリーはビジョン声明が発表されました。例会でロータリーの4つのテストを斉唱しました。これがロータリーの全てであり、その目的の為に活動しています。これを元に国際ロータリーはビジョン声明を出し、方向性を定めて世界に広げ、世界を変える行動人というキャンペーンをしています。ビジョン声明の中で特に強調している4つのことが、【よりインパクトのある活動、参加者の基盤を広げる、参加者の積極的な関りを促す、適応力を高める】であり、これからの5年間活動をしていきます。

年次目標はマローニーさんの年度のみであり、戦略的優先事項は「人々が手を取り合って行動する」であります。リーダーシップ、会員登録、女性会員、ポリオ活動、ロータリー財団、地域社会・海外でプロジェクト事業を立ち上げる、世界を変える行動人キャンペーンの実施などが世界のロータリーの流れです。

昨年までロータリーは「ポリオ根絶活動」を最優先事項としてやってきました。ポリオ根絶が終わらない限り新しい活動は行わないという方針であり、これをもってクラブ活性化にもつなげていくことを目指します。アフリカでエボラ熱が発生した時早期に解決したのはポリオのインフラを利用したからでした。この活動で74クラブを一つにして各クラブが活性化すれば良いと提案させていただきました。『世界ポリオデイ』というインパクトのある事業を世界で行っていきましょう。



## クラブ協議会



柔軟性をもって、一つ一つ少しずつで良いので変えて行って下さい<小林操ガバナー>

